

日和南風（海老澤宏升）

解説 小学校に入学予定の子供が学校の桜が咲いたので、入学する日が待ち遠しくて指折り数えて待つ姿を詠んだ詩。

日和南風 吹きて 学舎の 桜 咲き

語釈 ※日和南風Ⅱ桜のところに吹く南の暖風。 ※学舎Ⅱ学校。まなびや。

門を ぐるぐる日 指折り 数う

通釈 南からの暖かい風が吹き、入学予定の学校の桜が開花した。あと少して入学する学校の門がぐるぐる日が来る。あと何日だろうと指を折って数えた。